

チアミン塩化物塩酸塩 Thiamine Chloride Hydrochloride

ビタミン類は必須の栄養素であり、食物等から摂取され体内の代謝に重要な役割をもつ物質です。水溶性ビタミンのチアミン(ビタミンB₁)は神経や筋肉を正常に機能させるのに必要で、医薬品やサプリメントなどにも広く利用されています。ここでは、チアミン塩化物塩酸塩を第十五改正日本薬局方に準じて試料を調製し、HPLC分析しました。酸性溶離液で塩基性物質を分析する場合、注入量が多いとピークが歪みます。注入量を減らして分析することを推奨します。

Key words : チアミン 第十五改正日本薬局方 イオン対クロマトグラフィー
Column : USP category: L1

[Analytical conditions]

Column : L-column2 ODS (C18, 5 μm, 12 nm), 4.6 mm I.D. × 150 mm L.; Cat. No. 722070
Eluent : CH₃CN/CH₃OH/5.1 mM Sodium 1-Octanesulfonate and 1% Acetic acid in H₂O (16/24/60)
Flow rate : 0.8 mL/min
Temperature : 25°C
Detection : UV 254 nm
Injection volume : 10 μL, 1 μL
System : -

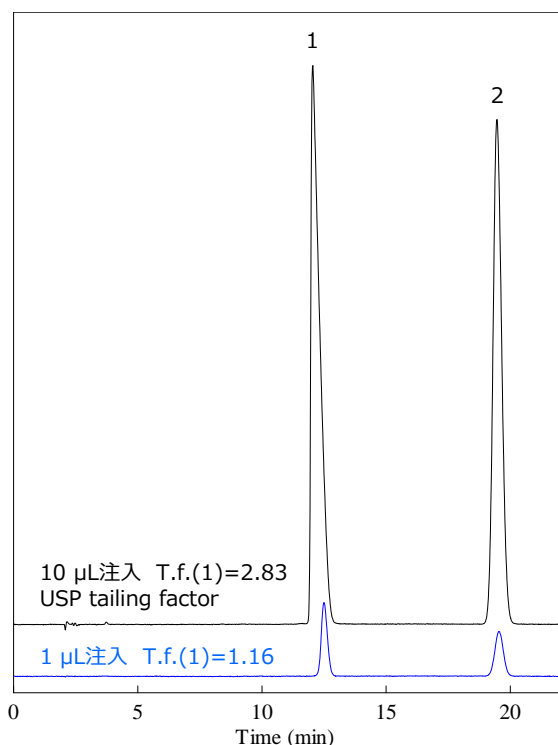
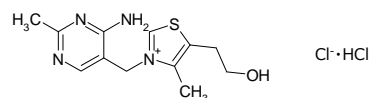


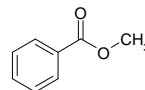
Fig. 定量法 システム適合性(システムのパフォーマンス)

Sample:

1. Thiamine Chloride Hydrochloride (400 mg/L)
チアミン塩化物塩酸塩



2. Methyl benzoate (2000 mg/L)
安息香酸メチル



	結果	規格値
分離度(1,2)	11	(≥ 6)